



# 全国保健師長会 ニュース

令和6年3月拡大常任理事会議  
発行 No.3

## 令和5年度 第2回拡大常任理事会

- ☆日時：令和6年3月2日（土）13:00～15:00
- ☆場所：AP 東京八重洲Fルーム
- ☆形式：参集および Zoom 開催

### 1 松本会長あいさつ（退任のごあいさつを含みます）

年度末、公私ともご多用にも関わりませず、令和5年度第2回拡大常任理事会にご参集くださりまして、誠にありがとうございます。退任に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

2年間、皆様には、大変お世話になりました。十分な任を果せませんでしたが、「審議会や厚生労働科学研究費助成事業等との連動の仕組みづくり」「保健師の未来を拓くプロジェクトへの参画」「改正地域保健法、健康日本21第3期計画」「保健所及び市町村における精神保健福祉業務運営要領」「身体活動ガイドラインなどについて自治体保健師の視点での意見提出」「統括保健師間ネットワーク推進特別委員会の設置」「令和6年能登半島地震後の災害に関する研修会の開催や情報提供」など役員総意のもとで進めて来られたことを、本当に有難く思っております。

これもひとえに、理事・部会長・委員長・支部長の皆様方のご尽力と、会員の皆様方のご協力があったり乗り越えられたものと思います。改めて感謝申し上げます。



振り返りますと、私が清田前会長から任を引き継ぎましたのは新型コロナウイルス感染症がまん延していた時期であり、自治体保健師の疲弊やモチベーション低下をいかに支えるか、会員間の交流もままならない中、思い悩みました。今年度、ようやく晴れ間が見え、計画策定や人材育成に取り組み始めた矢先に起きた能登半島地震。元日から被災された方々の健康状態はもちろんのこと、保健師が昼夜を問わず災害対応の最前線に立ち続けられることを思うと、心に詰まるものがございました。

発災から2か月を経て、被災地では多くの住民が避難所での生活を余儀なくされておられ、長期化する中で感染症、生活不活発発病の発症、血圧の上昇など慢性疾患の悪化、メンタルヘルスの問題などの二次健康被害への対策が求められています。また、長期化する健康課題に対して、息の長い支援が必要となるでしょう。

その他にも、自治体保健師には様々な課題がございますが、次期の前田会長を中心に、会を発展いただけるものと確信しております。

最後になりましたが、ご参会の皆様方のご健勝とご多幸、今後ますますのご活躍を祈念いたしまして、私のご挨拶といたします。皆様、本当にありがとうございました。

## 2. 議題

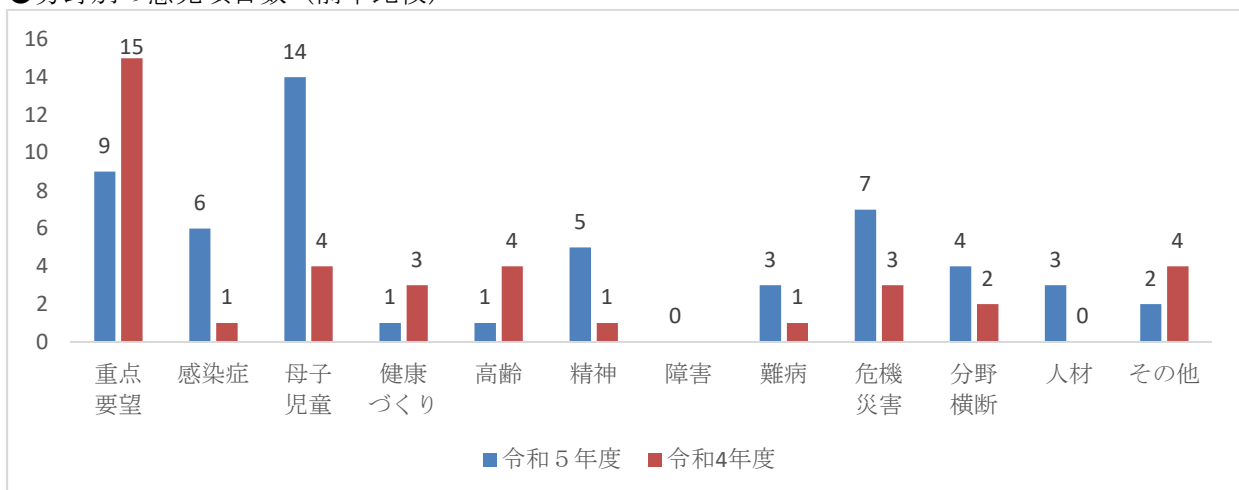
### (1) 令和7年度に向けた国への要望について

- ・R5.12.15～R6.1.26の期間に部会、委員会、全国の各支部から55項目の意見提出があった。施策別では、母子・児童に関するものが多くあった。
- ・また、今回、厚生労働省保健指導室から「国へ要望を上げる際は、エビデンスを含めた内容にしていただきたい」と話があり、今一度、内容を見直しエビデンスを含めた要望書となるようブラッシュアップし、4月の運営会議でも引き続き検討していく。
- ・基本的な考え方として、個別事業の要望事項は、その内容から各自治体から所管局に要望してもらうものであるため、全国保健師長会としての要望には入れないことにしている。
- ・変更点及び追加の説明。重点要望の「母子保健及び児童福祉をマネジメントする保健師の配置」は、国からガイドラインが示されたことから削除し、重点要望としては一旦、1「自治体保健師の地域活動及び平時からの健康危機管理を重視した人材確保と育成の支援」2「統括的な役割を担う保健師の育成と市町村における配置」の2点としている。新規のカテゴリとして、「分野横断的課題への対応（地域共生社会の推進施）」「人材育成・人材管理」を入れた。重点要望と重なることもあるため、2項目を追加するかについて今後検討していく。ご意見を伺いたい。

### ●意見の提出状況

項目数	重点要望	施策別										その他
		感染症	母子児童	健康づくり	高齢	精神	障害	難病	危機災害	分野横断的課題	人材	
55	9	6	14	1	1	5	0	3	7	4	3	2

### ●分野別の意見項目数（前年比較）



活発な意見交換



(2) 令和5年度部会・委員会活動報告

- ・各ブロック、各部会、各委員会から事業報告をしてもらい、内容を共有しました。

(3) 令和6年度ブロック別研修会について

- ・ブロック別研修会開催時期は、7～9月頃でお願いします。計画の提出は6月末まで、研修終了後は速やかに「報告書」を事務局へ提出願います。全国保健師長会HPに掲載します。
- ・Zoom使用の会議や研修会では、アカウントを準備します。事務局へ申込してください。

(4) 令和6年度「地域保健総合推進事業」について

- ・「2040年を見据えた令和における保健師の地区活動の推進に関する研究」でエントリーしていく。

(5) 令和6年度「調査研究事業」応募状況について

- ・1件応募があったことから、具体的に進めていく予定。

(6) その他

- ・保健師連絡協議会「2023年度活動報告集会」⇒3月24日定員500人 無料 3/15申込締切
- ・令和5年度調査研究事業実施報告  
⇒「健康危機管理において、統括保健師に必要とされる技術の明確化」
- ・月間公衆衛生情報「メッセージ」の執筆候補者(案)について  
⇒2024年7月号東海・北陸ブロック、11月号北海道ブロック、2025年3月号東北ブロック

4. 閉会

皆様、1年間  
お疲れ様でした。



<今後の会議予定>

第1回理事会	令和6年4月20日(土)	10:00～12:00	場所: AP 東京八重洲
講演会		13:30～17:00	
第1回拡大常任理事会	令和6年5月11日(土)	13:00～15:00	場所: 未定

(作成: 広報委員会)

公衆衛生看護活動に有益な **最新** 情報を配信中! 全国保健師長会ホームページ <http://www.nacphn.jp/index.html>